

## 第二十四回・地域密着型歯科検診（2015年1月）

### 1. 実施期間

✓ 2015年1月14日（水）～2015年1月16日（金）

14日午後	ビエンチャン県に移動
15日終日	2ヘルスセンター訪問、技術指導
16日午前	2ヘルスセンター訪問、技術指導
夕刻	首都ビエンチャンに移動

### 2. 実施場所

✓ Vientiane Province

1) KM 52ヘルスセンター (図1の21)

2) Phabongヘルスセンター (図1の16)



図1 ビエンチャン県地図、およびヘルスセンターの位置

### 3. 参加者（計9名）

UHS	① Dr. Vorasack
UHS	② Dr. Nyai
UHS-MS	③～⑦ Master Course Students (5 persons)
Driver	⑧ Mr. Duaugta Thammavongsa
OISDE	⑨ Toshi

### 4. 活動内容

#### 1) 超音波スケーラー授与

52KM ヘルスセンターに超音波スケーラー一式を授与した。来週にはビエンチャン県保健局局長への超音波スケーラー授与式を実施予定。



センター長、看護師との授与式

#### 2) ビエンチャン県看護学校の先生を教育

ビエンチャン県看護学校の歯科カリキュラムも順調に推移している中、看護学校にてある程度の技術指導も行えるように、同校の先生に対する技術指導を開始している。



女兒の検診を行う看護学校の先生

### 3) プロモーションの強化

52KM ヘルスセンターでは、立地の良さにもかかわらず、これまで村人が歯科医療のためにセンターをあまり訪れてこなかった。通常、訪問前に村長を通して歯科医療実施の告知を村人にして頂くようにしているが、同センターでは効果が見られなかった。

その打開策として、2日間限りではあるが、「ヘルスセンターで1月15日と16日、歯科医療がフリー」というバナーを市場に掲げた。また、バナーを市場内に持ち歩き、店の人やお客さんに歯科医療の告知を行った。また、ヘルスセンターの前にも、大きくて目立つバナー（4m×2m）を貼付けた。この大きなバナーは毎回のヘルスセンター訪問時に活用予定。

その成果もあり、過去の同ヘルスセンター訪問時より、大勢の村人が歯科医療を目的としてセンターに訪れた。



市場の入り口にバナー掛け



市場内でバナーによる告知



4 m × 2 m の大弾幕

#### 4) 52KM ヘルスセンターに歯科医が在籍

52KM ヘルスセンターに歯科医（女性）が配置された。昨年8月にヘルスサイエンス大学歯学部を卒業し、同センターに配属されたようである。本事業にて歯科器材を既に提供していたため、事業にて育成した看護師と共に歯科医療サービスを村人に提供しているようである。Vorasack の教え子でもあり、今後の我々の事業に全面的に協力することを約束してくれた。



歯科医の治療を見守る看護師

以 上